

Do Eat!



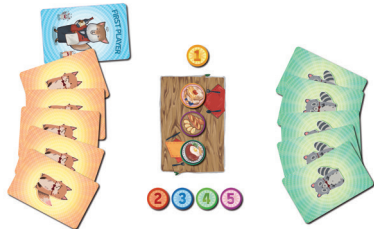
森のあらいぐまとキツネ、お腹を空かせた二匹のうち、豪華なディナーを手にするのはどちらでしょうか？

コンポーネント

- カード 12枚：
(ゲームカード 10枚, スタートプレイヤーカード 1枚, テーブルカード 1枚)
- 食べ物トークン 3個 (両面仕様)
- ラウンドマーカー 5個
(表面：1, 2, 3, 4, 5 / 裏面：D, o, E, a, t)
- ルール説明書 1部

セットアップ

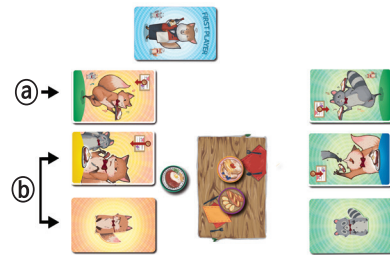
- 各プレイヤーにゲームカードを5枚1セットずつ配ります。セットはカードの裏面で見分けることができます。プレイヤーは自分の手札を相手に見えないように持ちます。
- プレイヤーの間にテーブルカードを置き、その上に食べ物トークン3個を配置します。
- 5個のラウンドマーカーを数字の面(1~5)にして置き、現在のラウンド数を示すマーカーをテーブルの横に用意します。
- 最近食事をしたプレイヤーがスタートプレイヤーカードを受け取ります。ゲーム中、スタートプレイヤーカードを持っているプレイヤーが各ターンの最初に行動します。



セットアップ例 (第1ラウンド)

ゲームの進め方

- 各プレイヤーは手札からカードを1枚選び、裏向きで出します。テーブルカードを挟んで、2枚のカードが向かい合うように置くのが理想的です。(①)
- 両方のカードを同時に公開します。スタートプレイヤーから順にカードの効果を適用します。ただし、**「無効化 (Cancel) 」**カードの効果は、手番順に関わらず最優先で適用されます。(「カードの効果」参照)
- 両方のカードを処理した後、スタートプレイヤーは相手にスタートプレイヤーカードを渡します。
- 次に、各プレイヤーは残りの手札4枚から2枚を選び、出す順番を決めます。それらのカードを、すでに場に出ているカード(②)の隣に裏向きで置きます(③)。この時も、各カードは相手のカードと向かい合うように配置します。



- 裏向きに置いた2枚のうち、最初の1枚を同時に公開します。スタートプレイヤーの効果を適用し、次に相手の効果を適用します。2枚とも処理が終わったら、2枚目のカードを公開して同様に繰り返します。その後、スタートプレイヤーカードを相手に渡します。
- ラウンドトークンの獲得：すでに自分の前に食べ物トークンが1個ある状態で、カードの効果によって2個目が置かれた場合、即座に現在のラウンドトークンを獲得します。そのラウンドで一度獲得されたラウンドトークンは、再度獲得することはできません。
- 手札に残った最後の2枚についても、**手順「4」と「5」**を繰り返します。これで全5枚のカードを使用したこととなります。
- 勝者が決まらなかった場合、スタートプレイヤーカードを相手に渡し、各プレイヤーは5枚のカードをすべて手札に戻します。食べ物トークンはそのままの位置に残ります。

- もし誰も現在のラウンドトークンを獲得できなかった場合は、そのトークンをゲームから除外し、次のラウンドトークンをテーブルの横に置きます。これで新しいラウンドが始まります

ゲームの終了

ゲームは以下の2つの方法のいずれかで終了します

- いずれかのプレイヤーが3個すべての食べ物トークンを獲得した場合、直ちにゲームが終了し、そのプレイヤーの勝利となります。
- 第5ラウンド終了までに、食べ物トークンを3個すべて集めたプレイヤーがいなかった場合は、食べ物トークンの所持数が最も多いプレイヤーの勝利となります。同点の場合は、獲得したラウンドトークンの数が多いプレイヤーの勝利です。

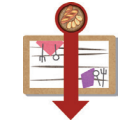
または

カードの効果

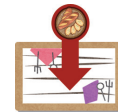
カードは4種類あります。状況によっては、カードの効果を使用できない場合もあります。



テーブルから自分の側へ食べ物トークンを1個移動させる。(各セットに同じカードが2枚あります)



相手の側から自分の側へ食べ物トークンを1個移動させる。



相手の側からテーブルへ食べ物トークンを1個移動させる。



相手が出した対応するカードの効果の即座に無効にする。(手番に関わらず、最優先で適用されます)

* 上級ルール *

このルールは、ゲームに慣れたプレイヤー向けです。

セットアップ & ゲームプレイ

- テーブルの上に、食べ物トークンの**拡張面 (アイコンがある面)**を上にして3個置きます。(👍👎👏)
- 基本的なゲームプレイは通常ルールと同じです。
- 各食べ物トークンには、それを所有しているプレイヤーだけが使用できる特殊効果があります。トークンが自分の前から離れると、その効果は使えなくなります。



各ラウンドの開始時、最初のカードを選ぶ前に、相手が場に出したカードを確認することができます。カードの効果適用は、通常通りスタートプレイヤーから行われます。



スタートプレイヤーカードを相手に渡しません。



テーブルから自分の側へトークンを移動させるカードがアップグレードされます！このカードを使う際、「元の効果」か「相手の側からテーブルへ移動させる効果」のどちらかを選択できます。効果を適用する直前に選択可能です。

Game Design : Yeon-Min Jung (for 1979 Games)

Illustration : HAMI (<https://fb.com/J.HAMI.art/>)

Publishing : BoardM Factory

boardm.co.kr / settler@boardm.co.kr